

PDF ファイル作成マニュアル(Mac Acrobat6.0 版)

本マニュアルは、Mac OS X で Adobe Acrobat6.0 を使う操作をマニュアル化したものです。

必要なものは以下の通りです。

Microsoft Word (98 以降のバージョン)

Adobe Acrobat (6.0)

作成の順序は以下の通りです。

- 1 . 印刷時の設定
- 2 . PDF ファイルの作成
- 3 .PDF ファイルの確認

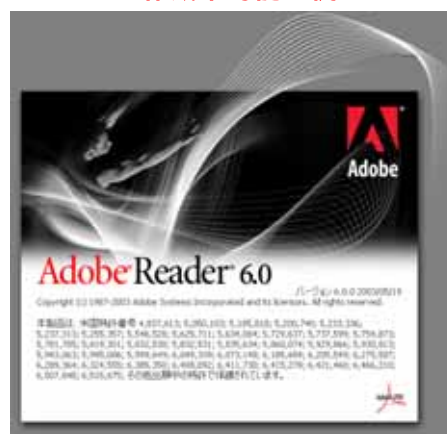
その他にご注意いただきたいこと

- ・ **Adobe Reader では PDF ファイルの作成は出来ません。** Adobe Reader しかお持ちでない場合は、Word ファイルのまま投稿して下さい。

作成可能の例



作成不可能の例

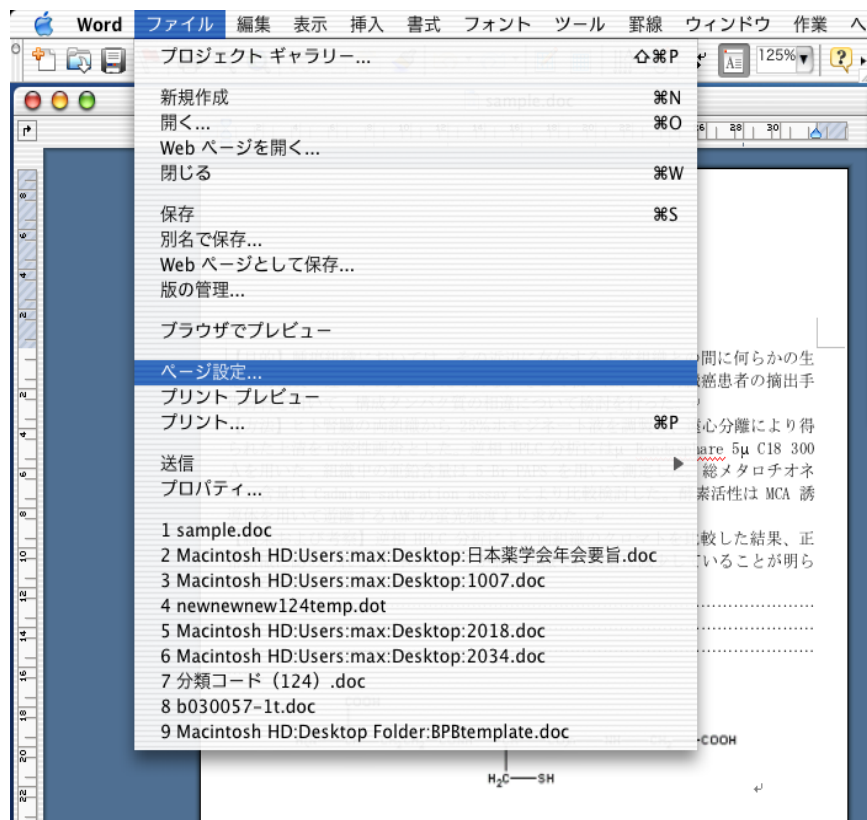


なお、このマニュアルの方法で PDF ファイルが正しく作成できない場合、Word ファイルのまま投稿されることをお勧め致します。

1. 印刷時の設定

Word で作成した要旨を開きます。

まず、ファイル ページ設定を選択します。



次に、「設定：」から「カスタム用紙サイズ」を選択します。



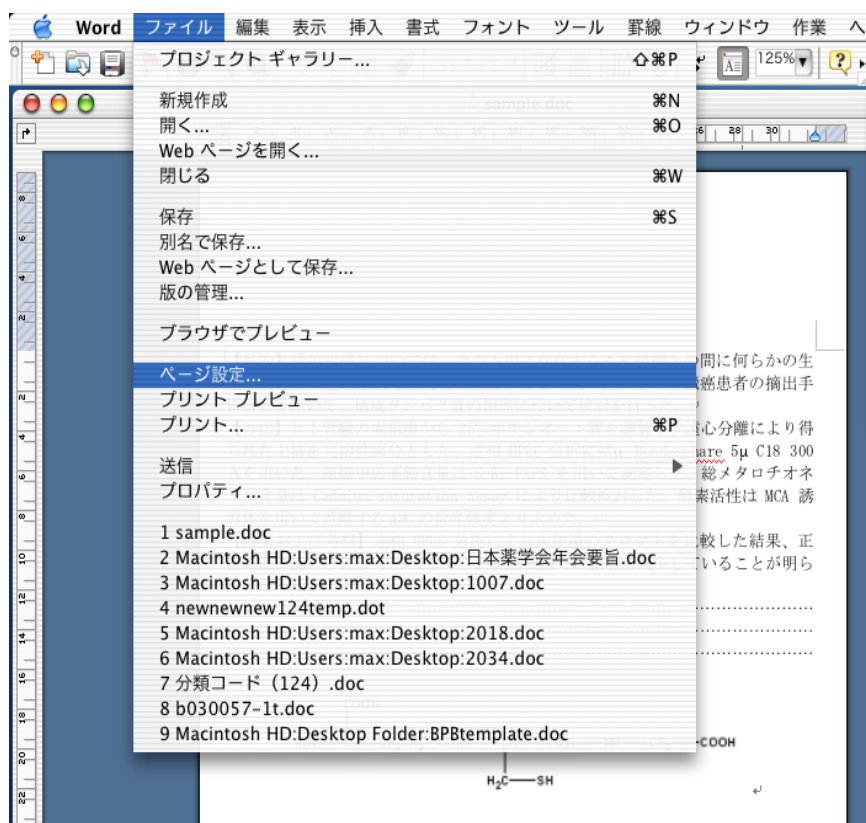
下記の画面が表示されたら、まず、「新規」ボタンを押し、名前を「A5」とします。
そして、次のように設定します。

用紙サイズ 長さ：20.99 幅：14.79
余白 すべて 0



以上のように設定できましたら、OKボタンを押します。

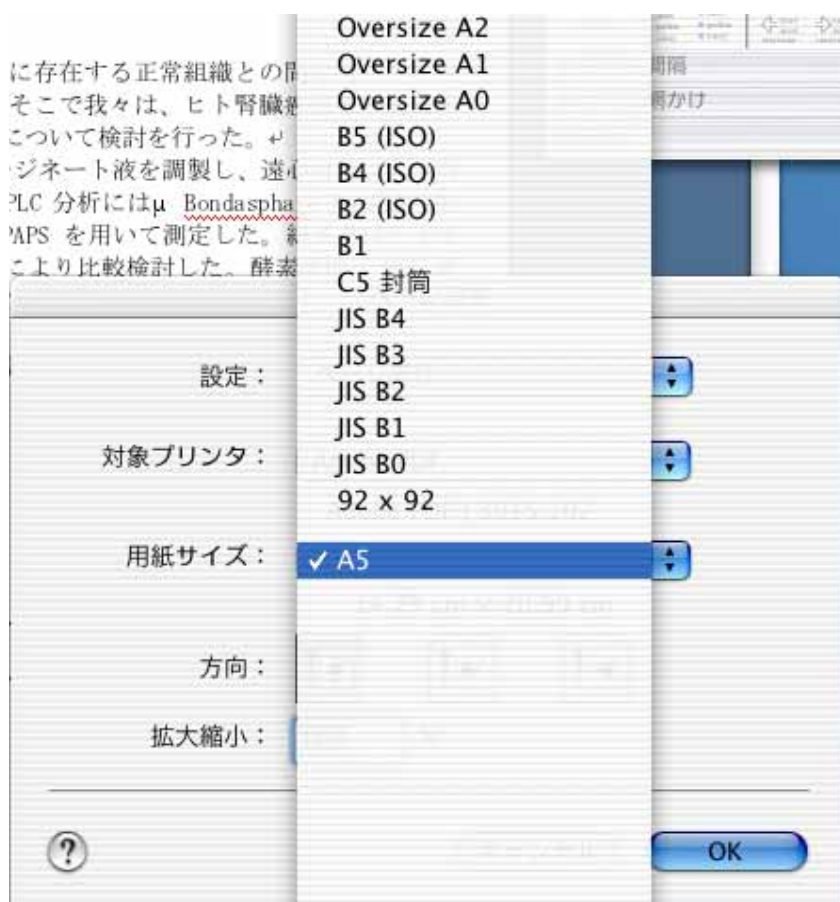
次にもう一度、ファイル ページ設定を選択します。



つぎに、「対象プリンタ：」から、「Adobe PDF」を選択します。



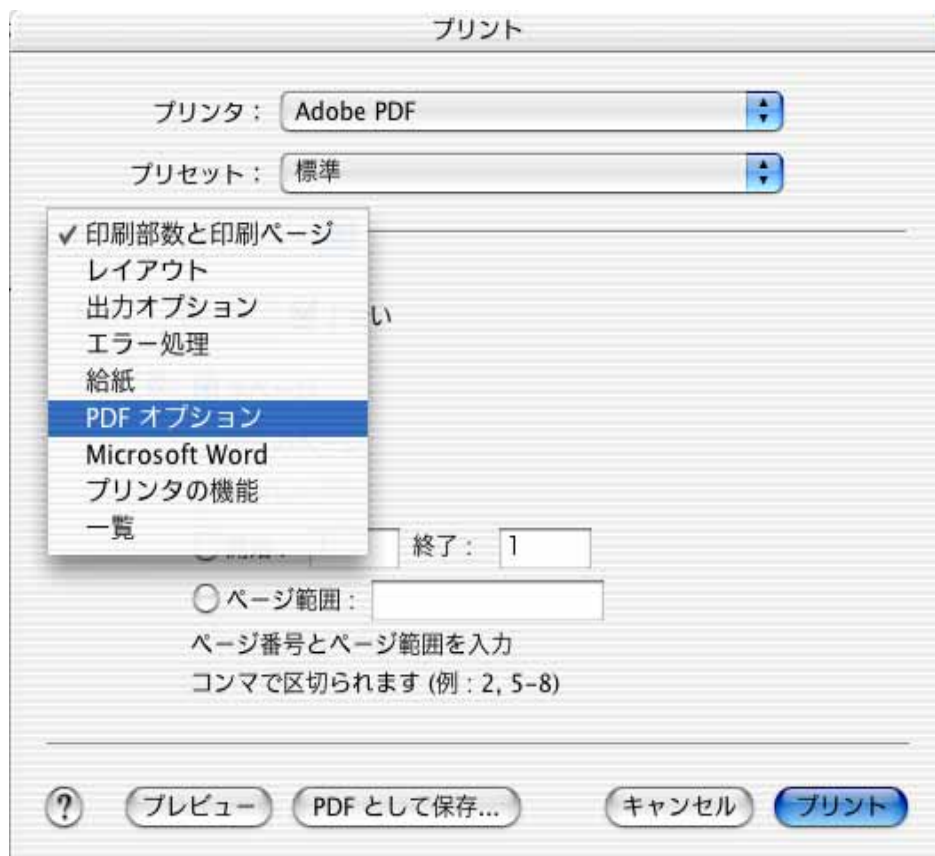
「用紙サイズ：」のところに、先ほど作成した「A5」がありますので、「A5」を選択し OK を押します。



3 . PDF ファイルの作成

次に、Word でファイル プリントを選択します。

「印刷部数と印刷ページ」と表示されているところを選択し、「PDF オプション」を選択します。



「Adobe PDF 設定：」から「High Quality」を選択します。



ここで、PDF を作成します。

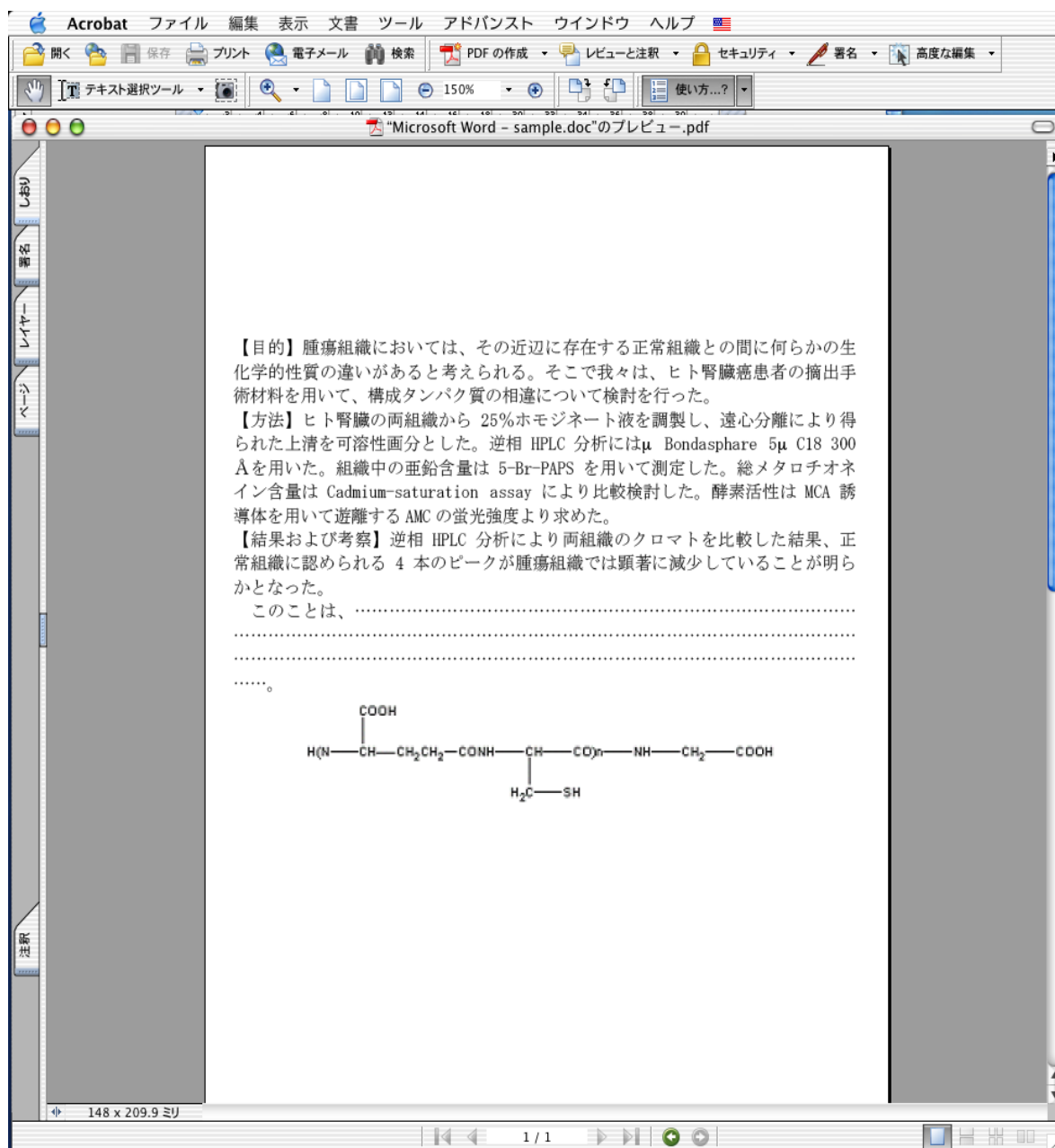


必ず、「プレビュー」ボタンを使用して下さい。

「プリント」ボタンは使用しないで下さい。

PDF ファイルが作成され、自動的に Acrobat が起動されます。

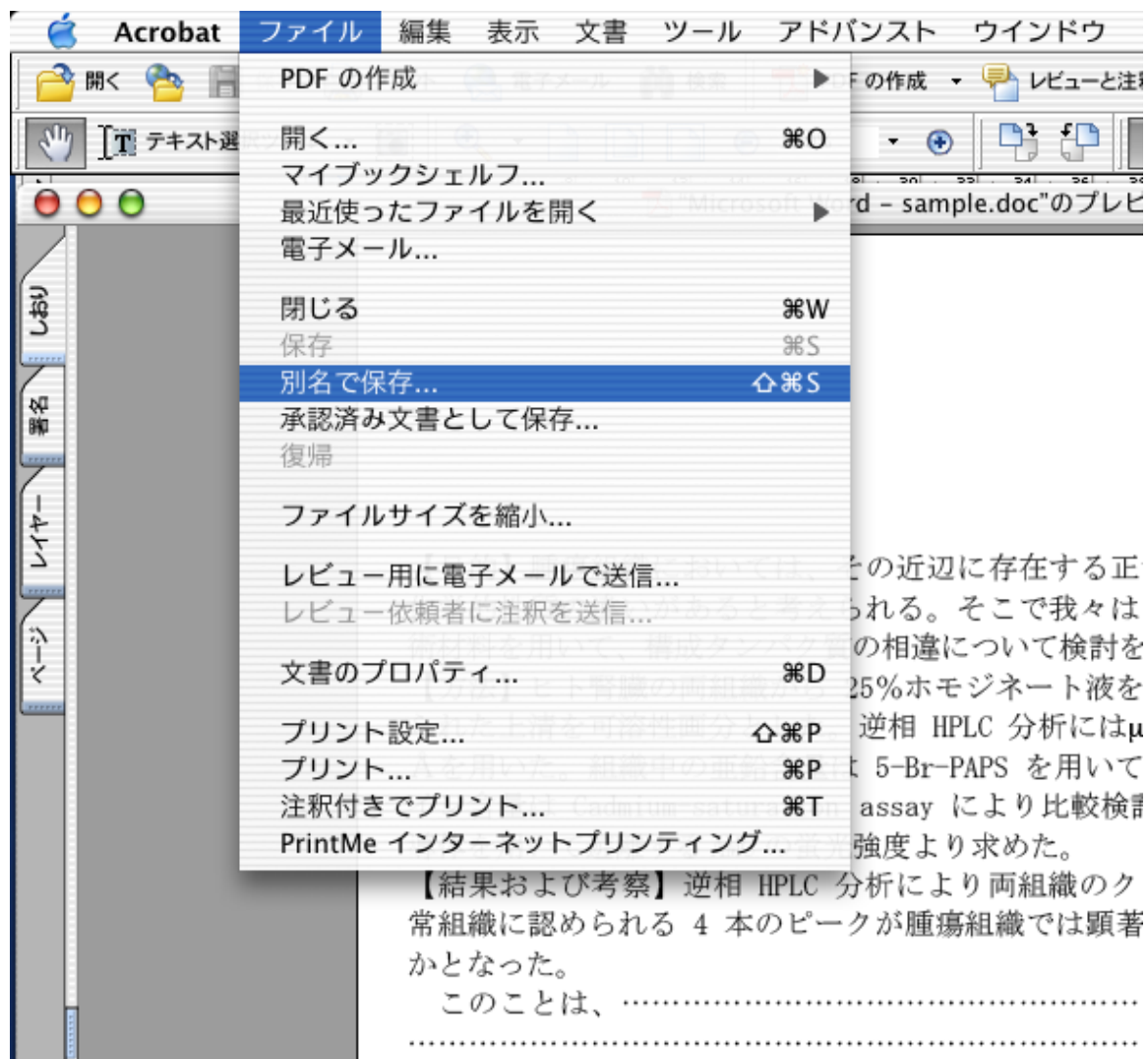
4 . PDF ファイルの確認



ファイルが切れてしまっていないかどうか、文字や画像が鮮明かどうかを確認して下さい。

まず、PDF を保存します。

Acrobat のファイル 別名で保存 を選択します。



ファイル名は、任意のものをつけて下さい。

保存場所は、Desktop を指定すると、作業が楽になると思われます。



PDF の作成は、これで全て終了です。

最後に確認の印刷を行います。

「ページの拡大/縮小」を「なし」に、「自動回転と中央配置」のチェックを外して、「プリント」を押して下さい。

プリント

プリンタ： 192.168.1.19(IP) ▼

プリセット： 標準 ▼

印刷部数と印刷ページ ▼

部数： 部単位で印刷

すべて 逆順に印刷

現在の表示

現在のページ

開始： 終了：

プリント： 範囲内のすべてのページ ▼

プリント対象： 文書 ▼

ページの拡大/縮小： なし ▼

自動回転と中央配置

プレビュー

← 209.9 →

↑ 297 ↓

単位: ミリ ズーム: 100%

詳細設定... 印刷のヒント

？ プレビュー PDF として保存... キャンセル **プリント**

プリントされたものが、切れてしまっていないかどうか、文字や画像が鮮明かどうかを改めて確認して下さい。